

平成 24 年度
事 業 報 告 書

千葉県千葉市中央区中央港一丁目 12 番 11 号
一般財団法人千葉県薬剤師会検査センター

平成 24 年度事業報告

I 事業概況

平成 24 年度においては、先進諸国の経済停滞等に起因した円高が進行するとともに、国内経済もデフレ状態からの脱却ができずにいました。一方で政権交代によりデフレ脱却に向けた経済政策で、来年度に向けて明るい兆しも見え始めています。

この様な経済環境の中で、当検査センター(以下、当一般財団という)は、法令を遵守し、顧客の要求に迅速・的確に応えられるよう、試験検査技術・技能の研鑽と精度管理の維持向上を図ってまいりました。しかしながら、検査機関相互の競争激化による検査料金の低価格化や輸入検査の命令検査解除などにより、大幅な減収、減益となりました。

技術検査部門では、価格面で厳しい環境が続いており、収益に貢献をしていた放射能検査も一段落したことから減収となりました。

食品検査部門では、命令検査の解除による受託減少により減収となました。

製品安全検査部は、大口顧客との良好な関係を維持してきたことにより安定的に事業収入を確保いたしました。

医薬品及び医薬部外品などの新規事業については、営業努力と検査機器及び施設の整備に努め、着実に実績を上げてきました。

品質保証部では、当一般財団が実施する試験検査業務の持続的な検査精度と信頼性を確保するため、定期的な内部監査と内部点検を厳格に実施するとともに各部門が参加した外部精度管理の結果を評価し、常時適正な業務が行われるよう努めています。

管理部門では、公益法人制度改革への取り組み実施し、一般財団法人への移行手続きを進め、千葉県知事より認可を受けました。平成 25 年 4 月 1 日には、登記の手続きをします。

非収益事業については、(財)千葉ヘルス財団等へ寄付を行なったほか、インターンシップ研修の受け入れを行いました。